

都市の空間移動に関する基礎的研究：経路探索における案内図の認知と記憶について

松本，有希子

<https://doi.org/10.15017/459173>

出版情報：Kyushu University, 2005, 博士（芸術工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

謝辞

論文を提出するまでには、多くの方々の支えがありました。

はじめに九州大学大学院教授で、主査の九州大学大学院教授・片野博先生本論文の執筆にあたり熱心にご指導くださいました。九州大学大学院教授・石井昭夫先生、包清博之先生には折に触れ貴重なアドバイスをいただきました。九州大学大学院助教授・大井尚行先生には、筆者が九州芸術工科大学大学院博士前期課程に入学してから、6年間という長きに渡りご指導くださいました。

神戸学院大学人文学部教授・清水寛之先生は、筆者が神戸学院大学人文学部在学中より親身にご相談にのっていただき、卒業後も神戸に帰るたびにいつも温かく迎えてくださいました。

大井研究室の皆様の協力なくしては、今日こうして論文提出の日を迎えることはできませんでした。特に、富松奈々氏、友石淳氏には、忙しい中、連日遅くまで手伝っていただきました。またその他の研究室メンバーの方々には励ましの言葉をかけていただき励みになりました。充実した研究生活を送ることができたのも研究室の心強いメンバーのおかげです。横江聡子氏は、仕事の合間の忙しい中で時間を割いて作業を手伝っていただきました。心より感謝いたします。

最後に、本論文執筆にあたり、心の支えとなってくれた家族に感謝の意を表します。

2006年2月